

すこやかよろづ塾だより 8・9月号

No.4

令和3年9月30日発刊

すこやかよろづ塾
運営事務局

低栄養予防の食生活を心がけましょう

悪循環フレイルサイクル

.....P2

しっかり守る1日3食

.....P2

予防のシフトチェンジ

.....P2

重要なたんぱく質

.....P2

「年のせい」と放置しないで

.....P3

大切なことは定期的な健康チェック

それぞれの時期にあった健康意識

低栄養予防の朝ごはん

.....P4

前回のおさらい

よろづ塾からのお知らせ

.....P4



悪循環フレイルサイクル

しっかり守る一日3食

重要なたんぱく質

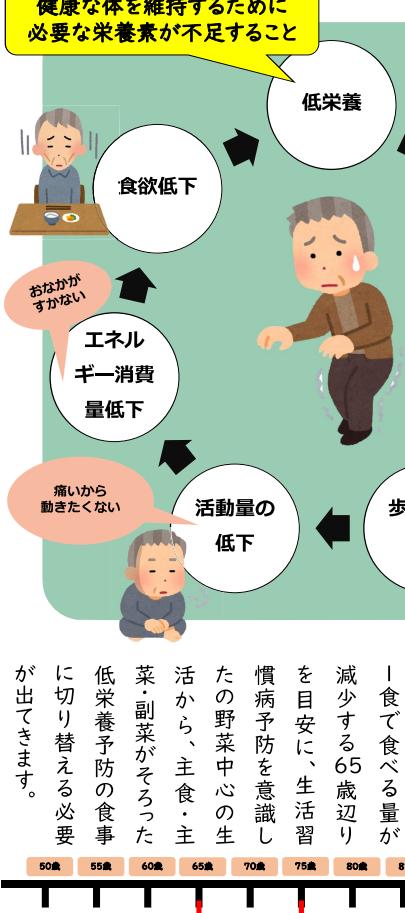
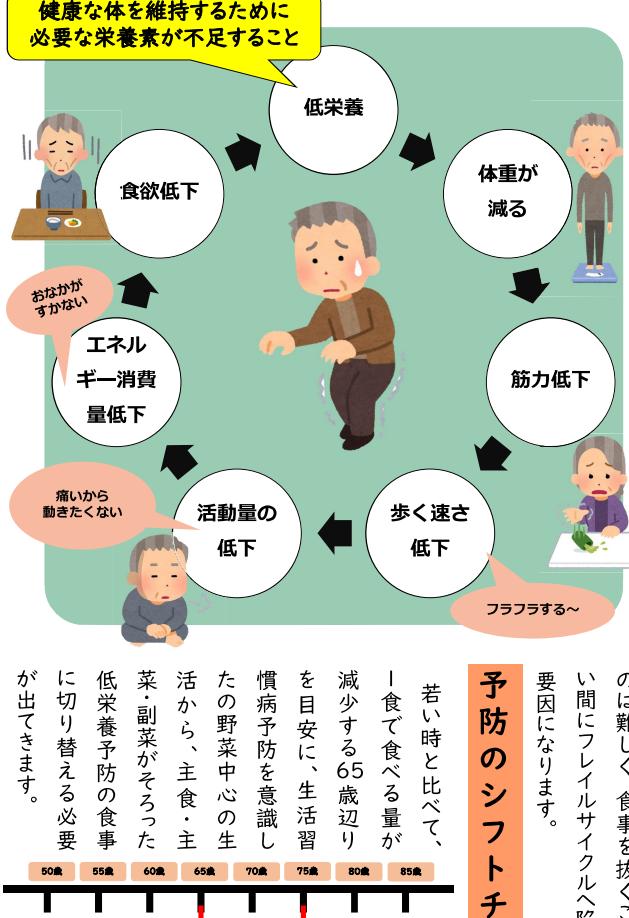
フレイル予防の食事や食生活、「低栄養」とは、健康な体を維持するのに必要な「栄養素」が足りない状態をいいます。低栄養を引き起こすメカニズムをしっかりと押さえておきましょう。

おなかが減らない、運動していないなど、一日2食の生活をしていませんか？

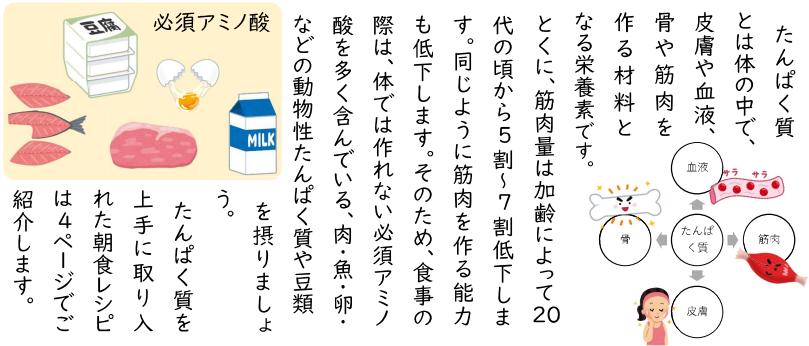
日常生活に必要な栄養を2食で補うのは難しく、食事を抜くことは知らない間にフレイルサイクルへ陥ってしまう要因になります。

若い時と比べて、一食で食べる量が減少する65歳辺りを目安に、生活習慣病予防を意識したの野菜中心の生活から、主食・主菜副菜がそろった低栄養予防の食事に切り替える必要が出てきます。

予防のシフトチェンジ



★過栄養 ★メタボ 予防	★低栄養 ★過栄養 個別対応	★低栄養 ★フレイル 予防
--------------------	----------------------	---------------------





「年のせい」と放置しないで。

日頃から定期的にチェックすることで、自分の体の衰えをしっかりと把握できるようになります。

上半期のよろづ塾動画で、様々なフレイルについてお話ししてきました。そもそもフレイルは、「年をとつて体やここらのはたらき、社会とのつながりが弱くなった状態」のことと言います。

フレイルの範囲は非常に広く、体の機能のほかにも、口の機能や栄養状態、社会とのつながりまで。フレイルによってはまるの方にチェックをしてください。

フレイル度チェック
「はい」か「いいえ」当てはまる方にチェックをしてください。

	0点	1点
栄養	1 ほぼ同じ年齢の同性とくらべて、健康に気をつけた食事を心がけている	はい
	2 野菜料理と主菜（肉か魚）を両方とも、毎日2回以上は食べている	はい
オーラルフレイル（口腔）	3 「さきいか」「たくあん」くらいの硬さの食品を、ふつうに噛み切れる	はい
	4 お茶や汁物でむせることがある	いいえ
運動	5 1回30分以上の汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している	はい
	6 日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している	はい
社会参加	7 ほぼ同じ年齢の同性とくらべて、歩く速度が遅いと思う	はい
	8 去年とくらべて外出の回数が減った	いいえ
	9 1日に1回以上は、だれかと一緒に食事をしている	はい
	10 自分が活気にあふれていると思う	はい
	11 何よりもまず、もの忘れが気になる	いいえ
合計		

状態を定期的にチェックして、自分の衰えに気づき、フレイル予防に取り組みましょう。

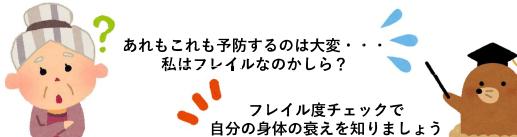
運動が足りないことによる体の衰えは、日頃の生活にちょっとした運動や筋力トレーニングを入れることで予防になります。

また社会参加には、地域の活動に積極的に参加することや、デイサービスやデイケアなどの介護サービスを使い、交流の機会を作ると良いでしょう！

フレイル度チェック

「はい」か「いいえ」当てはまる方にチェックをしてください。

	0点	1点
栄養	1 ほぼ同じ年齢の同性とくらべて、健康に気をつけた食事を心がけている	はい
	2 野菜料理と主菜（肉か魚）を両方とも、毎日2回以上は食べている	はい
オーラルフレイル（口腔）	3 「さきいか」「たくあん」くらいの硬さの食品を、ふつうに噛み切れる	はい
	4 お茶や汁物でむせることがある	いいえ
運動	5 1回30分以上の汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している	はい
	6 日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している	はい
社会参加	7 ほぼ同じ年齢の同性とくらべて、歩く速度が遅いと思う	はい
	8 去年とくらべて外出の回数が減った	いいえ
	9 1日に1回以上は、だれかと一緒に食事をしている	はい
	10 自分が活気にあふれていると思う	はい
	11 何よりもまず、もの忘れが気になる	いいえ
合計		



あれもこれも予防するのは大変・・・私はフレイルなのかしら？

フレイル度チェックで自分の身体の衰えを知りましょう

通信機器（スマホ）を使ってテレビ電話やコミュニケーションに挑戦してみてもいいかも？

● オーラルフレイルのおさらい

- オーラルフレイルの「オーラル」は「〇〇」、「フレイル」は「〇〇」という意味で、口の機能が「〇〇」なっていくこと。
- オーラルフレイルの兆候には、
 - 1.「〇〇」がはっきりしない
 - 2.食べこぼしがある
 - 3.飲み物、食べ物で「〇〇る」ことがある
 - 4.「〇〇」ないものが増える　がある。
- オーラルフレイルは「〇〇〇」への悪循環となる。
- オーラルフレイルには「〇〇筋肉」を鍛えることが大切。

※答えはこれまでの動画から探してみましょう

短い動画で簡単に見ることができますので、是非健康づくりにご活用ください。

よろづ塾からのお知らせ

よろづ塾の宮之城ひまわり館での開催は現在コロナウイルス感染症対策のため中止しております。開催までおしばらくお待ちください。

開催中止の期間は、健康に関する情報をお伝えください。

よろづ塾運営事務局までお尋ねください。

また詳細については、運営事務局までお問い合わせください。

担当：亀崎・矢野

電話 099-6153-1704

前回のおさらい

● 口の機能の衰え

● 生活習慣病予防

● 介護予防早期予防重視型

● 自立支援重視

● 医療・介護・住まいのトータルケア

詳しい内容はこちらご覧いただけます

QRコード